

もうすぐ第 2 回定期テスト

定期テストまでもう何日もありませんね。実力テストでは苦い思いをした人はもう目前に迫った定期テストで同じ思いをしないように早くから準備をしないといけません。そういう人たちのためにひとつのエッセイを送ります。

人の気持ちの整理学

毎日がなんとなくユウウツ・・・そう思っていた人が、ある日を境に急にヤル気になった。一体何が起こったの？ と周囲は不思議がったが、毎日に対する姿勢を逆転させたのは、何のことはない自分の机を整理したこと。要らないものは捨て、スッキリした机の上に本の四隅を合わせてきちんと置く、たったそれだけのことだった。

そんな些細なことで、姿勢が変わるわけがない・・・そう思うだろう。でも、人の気持ちは「持ち物」によって信じられないほど大きく変わるもの。好きなものに囲まれて囲まれて暮らせば、心地よい。上質なものに囲まれて暮らせば自信がわく。そして清潔なものに囲まれて暮らせば、間違いなく澄み切った明るい気持ちになれてしまう、人間とはそういうもの。

家の机は、学生としての自分そのもの。であるならば、要らないものが山と積まれた汚いデスクに毎日自分を座らせれば、気持ちがすさむに決まっている。教科書や漫画や雑誌や紙がガタガタ積まれていたら、それだけでしんどいだけのユウウツなものに映るだろう。だから、四隅をキチッとそろえて置くという、たったそれだけで自分がとても有意義で前向きなものに見えてくる。

机に座った後の効率を上げるためだけではない、デスクの整理は心にも乗り移り、過去のいやなことも忘れさせ、気持ちを前に向かせるエネルギーを生むのかもしれない。

たとえば勉強、その第一歩は、自分の部屋をきれいに片付けることにある。整理された部屋、机の雰囲気は住む人にそのまま乗り移るといわれる。ヤル気、きれいに整理された机がくれそう。そう心得たい。もう少しで定期試験。準備、完全で迎えたいもの。



修学旅行研修地が「長崎」から「沖縄」へ変更になります

修学旅行が平成 16 年から（つまり君たちの修学旅行から）研修地を従来の「長崎」から「沖縄」に変更されることになりました。世界唯一の被爆国である日本の国民として長崎を訪れることは非常に意義深いものです。しかし「沖縄」は長崎に勝るとも劣らぬ歴史と文化を持った地です。また日本唯一の地上戦が行われた地であり、今もなお多くの戦争の傷跡を目の当たりにすることができます。我々はそれらを体験し学習することで日本の歴史をより深く知り平和についての思いを深めることができるでしょう。しかも 12 月の修学旅行としては平均気温が 18℃ であるこの地は健康面にも非常に良いといえます。詳しいことは 7 月の学年集会で連絡します。